

萩医療圏「地域医療構想調整会議」病床機能等検討部会
(令和3年度第2回) 議事概要

【日 時】 令和4年2月3日(木) 19:00 ~ 20:05

【開催方法】 Web開催

【出席者】 萩市医師会長、病院関係者、萩市・阿武町 等

- 地域医療構想に係る国の動きや外来機能報告等について説明を行った。
- 萩市から、中核病院形成に向けた市の方針や今後の検討の進め方について説明があり、市の方針は令和2年1月の調整会議で合意された当初の方向性に合致するものであることや、中核病院の目指す基本的な方向性、経営形態、今後の検討の進め方等を確認した。

【議事内容】

1 地域医療構想に係る国の動きについて

県医療政策課から、地域医療構想に係る国の動きや外来機能報告等について説明を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

2 令和2年度病床機能報告結果について

県医療政策課から、令和2年度病床機能報告結果等について説明を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

3 基金、国庫補助金、繰入金の状況について

県医療政策課から、基金事業、国庫補助事業、令和2年度繰入金について説明を行った。

(主な意見・質問等)

特に意見・質問等はなし

4 萩保健医療圏における中核病院形成に向けた取組について

萩市から、中核病院形成に向けた市の方針や今後の検討の進め方について説明を行った。

(主な意見・質問等)

- 新病院を地方独立行政法人とすることについては好ましい形態だと思うが、理事長によって運営方針が変わってくるのでその選任が重要になる。
 - 前市長のもとにあった中核病院形成検討委員会の意向を尊重して進めていくということが確認されたが、今後改めてしっかりと協議していただきたい。その上で、適宜調整会議での合意を得て、その合意をしっかりと順守して進めていただきたい。
 - 今後検討を進めるに当たって、中核病院準備委員会の前段階での両病院協議が独立してしまうと、ここでの議論が頓挫した場合、前に進まなくなってしまう。検討の流れについては再度検討されたほうが良い。
- ⇒ 協議のあり方については、改めて整理をして、有効かつスピーディに協議ができるよう取り組みたい。
- 方向性や今後のスケジュールについては今回説明をいただいたが、どのような病院にしたいのかという、市としてのビジョンを改めて内外に示していただきたい。市として「このような病院を作りたい」というメッセージを広く発信しないと、今までのように市民は「何をやっているのか分からない」ということになり、中核病院形成に向けての意識が高まらないのではないかと危惧する。

⇒ 現時点での萩市としての考え方については改めて整理をしたい。